

山梨県立北杜高等学校 中部横断自動車道建設現場見学会 ～建設業のイメージアップと担い手確保を支援～

中部横断自動車道で行われている橋梁上部工事と改良工事の現場において、施工業者2社の協力のもと、山梨県立北杜高等学校総合学科の生徒・職員による現場見学会を実施しました。



(感想)

【入ノ沢川橋上部工事】

- ・橋をかけるための仮設の道を初めて通ったがまるでジェットコースターのような感じだった。何も無いところからつくっていくのはすごく大変だと思った。
- ・安全を確保しながら作業することが求められ、危険な仕事だが、誰かがやらないと一生完成しないと考えると、土木や建設の仕事はなくてはならない職業だと思った。



三次元マシンコントロールバックホウの説明
(不動沢地区改良工事)



(感想)

【不動沢地区改良工事】

- ・土木工事にも最先端技術が入っていてすごいと思った。
- ・どんどんロボット化されると聞き、それにあつた勉強もしていきたいと思った。

- 日時：平成30年7月24日(火) 13:30～15:00
- 参加者：山梨県立北杜高等学校 総合学科 環境工学系列
＜2年生11名、職員1名＞
- 内容：架設工法の説明：法面の切土方法の説明、ICT土工の説明
- 工事名/受注者：入ノ沢川橋上部工事 / JFEエンジニアリング(株)
不動沢地区改良工事 / 西武建設(株)